令和5年 自己評価結果 (ドットジュニア 船橋習志野 第2教室)

厚生労働省が定める「放課後等デイサービスガイドライン」に基づいて定期的に自己評価を実施しています。 この自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見・ご要望をもとに、業務・サービスの改善をしていくことを目的としています。

	評価項目	利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査: R6/5/28~R6/6/7>	事業所の取り組み状況改善の方針等 <方針検討: R6/6/10~R6/6/14>
環境・体制整備	訓練室等の適切なスペースの確保	・インフルエンザ等の流行の感染症対策が気になり ます	・まだまだ感染対策が大いに必要とされる為、改めて換気の実施を徹底してまいります。 ・子どもたちひとり一人が安心して過ごすことができるように、毎日設備の 点検・消毒を実施しています。
	職員の配置状況		
	事業所内の安全対策		
	環境設備の衛生管理		
業務改善	業務改善を進めるための PDCA サイクル	・HUGでの活動報告ですが、いつもわかりやすく書いて下さり毎日内容を読むのが楽しみです ・優しく必要な支援をしてもらっています。	・毎日の朝礼や月次の事業所ミーティングにて、目標・支援方針の確認を行っています。 ・ご様子に応じて、もっともよい形で過ごすことのできるように 支援をさせていただきたいと考えています。ご不安な点等あれば お気軽にご連絡いただけれるような体制を整えていきます。 ・保護者様向けのアンケートを実施し、満足度調査を行い、業 務・サービス改善に役立てています。
	職員の資質の向上、研修の機会の確保		
	運営支援システムHUGの運用		
	適切なアセスメントの実施	・サーキット、イングリッシュ、リズムダンスが特に楽しみに しているようです ・可能であればイングリッシュの時間を少し増やして欲しいで す	・引き続き、お子様が楽しみながら、参加できるプログラムの計
	ニーズや課題の客観的な分析、個別支援 計画の作成		
	適切な活動プログラムの立案		
適切	支援開始前の支援内容や役割分担の確認		
な 支	支援終了後の振り返り		
援の提供	適切なモニタリングの実施		
	各種記録の正しい作成、保管		

関係機関や保護者との連携	サービス担当者会議の実施 学校との情報共有、連絡調整 子どもの発達状況や課題の共通理解 相談に対する必要な助言と支援 学校卒業時に他の障害福祉サービス移行 等のサポート 事業所外の専門機関等との連携 ペアレント・トレーニング等の支援	・家族以外の人とコミュニケーションが取れる時間がある のでありがたいです ・他事業所や学校等と多く共有をとってほしい ・HUGでの連絡だと急な連絡をするのに少し不便に感じる ・HUGでの連絡で事足りている	・送迎時の他、モニタリングや日々のご連絡の中で、保護者の皆様とやり取りができる機会を引き続き確保していきたいと思います。 ・相談支援をはじめ、学校や幼稚園、保育園など関係機関との必要な情報共有に努めてまいります。 ・HUGに加えて、より円滑なやり取りができるような仕組みを検討します。
保護者への説明責任等	契約時の丁寧な説明(支援の内容、利用者負担額等) 苦情対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応 会報の発行等の事業所の情報発信 個人情報の適切な取り扱い 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮	・こちらの困りごとにすぐ配慮いただき安心して通 所することができました。 ・契約時の説明がすごく丁寧で良かったです。	・本アンケートの結果も踏まえさらにご安心していただけるよう なサービス改善が継続できるように役立てて参ります。
非常時等の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルの策定 緊急時対応の保護者への周知 定期的な避難訓練等の実施 虐待防止、身体拘束についての職員研修 の実施	・おやつを食べる際にアレルギーなど気にされてい ますか?	・全てのお子さまについて、アレルギーの有無を確認し、指導時に該当物質の摂取や接触がないよう留意しております。

満足度	子どもが通所を楽しみにしているか	れしい ・同年代・同じように発達に悩みがある子と過ごす事で本人は 毎日のびのびと楽しく毎日通えていると感じています。	・貴重なご意見ありがとうございます。ご意見も参考にしながら 引き続きお子様の成長の助けとなるよう、さらに楽しんで通うこ とのできる事業所を目指してまいります。支援方法や教室運営等 について、ご相談がございましたらいつでもご連絡ください。今 後ともよろしくお願いいたします。
	現状抱える不安や悩み		
	通所を開始して良かったこと		
	今後期待したいこと		